



だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2009. 9. 5)

野村 のむら ようこ 羊子

三鷹市議会議員 (会派 にじ色のつばさ)

議会報告 no.27



■野村羊子の一般質問

1 緑豊かな循環のまち三鷹への取り組み状況について

(1) 緑豊かなまちへの取り組みについて

- ア 公園・公共施設における緑の整備状況について
- イ 保存樹木・保存樹林の保存支援策について
- ウ 緑被率を高め、緑豊かなまちを持続させるための施策について

■一般会計補正予算(第3号)

1) 地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業

- ★住民基本台帳カード普及促進事業費 約 4,000 万円
；住民票の写しをコンビニで交付するための住基カード発行手数料の免除
- ★新型インフルエンザ対策関係費の増 約 1,900 万円
；医薬品等の備蓄と発熱外来の設置費用等)
- ★商工振興助成事業費の増 1,150 万円 ；むらさき商品券プレミアム分増
- ★防災通信体制整備事業費の増 約 7,000 万円 ；デジタル MCA システム無線設備購入費
- ★学校管理運営費の増 約 1 億円 ；小中学校に電子黒板・地上デジタル放送対応 TV 購入

2) 緊急雇用創出事業臨時特例補助金事業

- ★安全安心パトロール等関係費の増 約 240 万円；地域安全マップ改訂業務委託料
- ★住民基本台帳事務費の増 約 500 万円
；実態調査業務委託料
- ★情報提供事業費の増 約 90 万円；就職相談情報提供窓口に係る臨時職員等賃金
- ★商工振興助成事業費の増 約 200 万円；商店街振興支援事業委託料
- ★中小企業等融資事業費の増 約 80 万円；融資等相談窓口に係る臨時職員賃金等
- ★図書館管理運営費の増 約 260 万円；図書館総合案内兼書架等整理に係る臨時職員賃金等

3) その他国・都の補助を活用して実施する事業

- ★スーパーエコ庁舎推進事業費 約 1 億 2,400 万円



◆9月議会(予定)

- 1日(火) 本会議(一般質問)
10時半頃；野村羊子の一般質問予定
 - 2日(水) 本会議(一般質問)
 - 3日(木) 本会議(議案上程・説明)
 - 8日(火) 本会議(議案・請願等審議、決算代表質疑) 10時；野村羊子の代表質疑予定
 - 9日(水)～11日(金) 常任委員会
厚生委員会；「ごみ有料化凍結要求請願」代表者意見陳述予定
 - 14日(月)～17日(木) 決算特別委員会
 - 18日(金) 調布基地跡地利用対策特別委員会
 - 24日(木) 東京外郭環状道路調査対策特別委員会
外環千葉(市川市)視察予定
 - 30日(水) 本会議(常任委員会・決算特別委員会
審査報告、議案等審議)
- *全ての会議は予約なしで、傍聴できます。
*本会議はインターネット中継します。
*日時の詳細は議会事務局へお問い合わせ下さい



；本庁舎の複層ガラス化、市民センター中庭芝化等

- ★住宅手当等緊急特別措置事業費 約 3,000 万円；
解雇で住居を失った人に住宅手当の支給等
- ★子育て応援特別手当支給事業+事務費 約 1 億
6,700 万円；3～5 歳児への子育て応援特別手当
- ★女性特有のがん検診推進事業費 約 7,000 万円；
子宮がん(20、25、30、35、40 歳)、乳がん(40、
45、50、55、60 歳) 検診無料クーポン券配布

4) その他の事業

- ★財政調整資金積立金の増 約 1 億 3 千万円；国の
経済対策補助金使用で浮いた分を貯金
- 先導的環境活動支援事業費の増 約 600 万円；新
エネルギー導入助成金の申請増に伴う増額
- ★ふじみ衛生組合関係費の増 約 1,400 万円；土壌
及び地盤改良工事実施に伴う負担金の増

本本当に地域活性化・経済危機対策、緊急雇用創出になるのかどうか、しっかり検証が必要です。

■ 8月18日文教委員会。教育委員会から第三小学校建替委員会の報告等、生活環境部から「星と森と絵本の家」オープンの報告等があった。

■ 8月19日の厚生委員会（傍聴）では、請願「家庭ごみ有料化の実施」凍結を求めることについてが審議されました。市側からの関連する説明と質疑の後、嶋崎委員（にし色のつばさ）と大城委員（共産党）から市長および請願代表者の意見を聞きたいとの要望があり、請願代表者から意見を聞き、質疑することになりました。9月議会中の委員会で実施される予定。傍聴ください。



■札幌市 ごみ行政視察

7月29日、札幌市環境局を訪れ、ごみ減量施策を視察しました。

①「家庭ごみ有料化」がこの7月より実施。同時にプラスチックと雑紙の分別・資源化、さらに可燃・不燃の分別区分変更などを実施。ビデオ使用のごみの出し方説明会、TV 広告、ゴミ出しカレンダーに分別冊子、お試し袋を全戸配布。結果、有料化開始直後の現在対前年度比でかなりの削減だが、徐々にリバウンドするだろう。それをどこで止めることができるか、これからが重要。

②「さっぽろスリムネット」は、行政が事務局となり、事業者（生産・小売り・廃棄処理等）と市民（環境関連 NPO など）などで構成する組織。生ごみ削減プロジェクトでは、段ボールコンポストの普及（学習会・継続相談・組み立てセット販売）。1次発酵の堆肥は清掃事務所で回収。まとめて2次発酵させ、公園の他、牧場などで使用。廃食用油回収は飲食店や小売店・スーパーなどがステーションになり、自前廃食用油に家庭からの持ち込みを合わせて BDF 燃料製造工場に搬入。事業系は行政処理ゼロ。

札幌市は人口 180 万。ちょうど三鷹市の 10 倍。スケールメリットもあるが、産業界の使い方がうまい。また、ごみ焼却場の減少と埋め立てごみ処分場の延命をうたい、成果のわかりやすい削減目標の設定。ごみ減量のためのアイデアのあれこれは、学ぶべき所があると感じました。



■広島市平和記念式典 参加

8月6日、8時からの広島市平和記念式典に参加。秋葉市長の平和宣言、子どもたちの平和の誓い。やはりその場にいる臨場感は違います。その後、広島市平和記念公園をガイドつきで一巡り。さらに原爆ドーム・平和祈念館・平和記念資料館等を見学。特に原爆被害者の写真が登録してある平和祈念館は、その被害の大きさ、そして今に続くものだと感じさせてくれるものでした。夕方、核廃絶へのシンポジウムに参加。夜8時に灯ろう流しをして、長い一日を終えました。



■全国フェミニスト議員連盟夏合宿 in 松江 参加 (<http://www.afer.jp/>)

8月8～9日、島根県松江市で、全国フェミニスト議員連盟夏合宿が行われ、参加しました。基調講演は「ひろがる貧困 女性から男性へ」講師：清末愛砂さん（島根大学）。野村はその後のパネルディスカッション「女性が生きて働くためには」の司会進行を努めました。2日目は第1分科会「地域産婦人科医療」発議者：岩成 治さん（島根県立中央病院産婦人科医師）に出席。子宮頸がん検診は現状の細胞診に HPV 検診も加えるとほぼ 100%の早期発見が可能と、HPV 検診普及の重要性を知りました。詳細はフェミ議の HP を参照。

◆ふじみ新ごみ処理施設 土壌汚染問題



環境アセスの関係と、不燃物処理をしている現施設を東側と北側に建替えるため、土壌調査をしたところ、北東の地点から六価クロム、東側の地点からベンゼンとヒ素が検出。詳細調査の結果、六価クロムは地表以下 50 cm 未満のみの検出だとして北東側はすでに土壌の入替え工事終了。東側は 7m の深さで数地点土壌入替え工事を実施予定。年内に終了の見込み。8月27日 ふじみ衛生組合臨時議会開催。土壌入替え工事のため、不燃物処理施設建設工事の請負企業に事業の追加・組替えを行う議案提出、可決。9月2日、3ヶ月ぶりに市民検討会議が開催され、土壌汚染、入札状況等の報告があった。（傍聴）

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会 No.27
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-30-12-104
Tel&Fax:0422-72-2425
E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net
Url: <http://www.nomura-yoko.net>
年会費 1000 円